



五輪自体も不透明

「よく知りませんでした」

——（借金帳消しで）都側から移転推進に協力しろ、というような働きかけはなかったのか。

「平成10（1998）年には、私は移転がいいという考えていましたから。東京都に恩があるから、しつぽ振ってるなんてことは、まったくばかげた話ですよ」

——いわゆる債権放棄を受けた場合、普通の企業なら、責任者が辞任するのが普通だが。

「私自身、あらゆる手だてを考えながら、組合の立て直しを考えてましたからね。自分で責任取る気はまったくありませんでしたね」

つまるどころ、「借金帳消し」のスキームについては、

組合の経理担当役員と、会計士から報告を受けたただけだというのだ。

そこで、当時の経理担当役員に取材すると、「自分は報告を受けただけで何も知らない」と話すのみ。一方の会計士は、東京都のOB。同氏がスキームを作り、文書を作成したのだろうか。再三取材を申し込んだが、事務所の職員から「倫理規則上、取材は受けられない」と連絡があった。また、都も農林中金も「個別案件については答えられない」と

語る。

ちなみに、東卸自体は、債務超過ではない。本誌の調べによると、東卸は「東卸政策推進協力会」の名義で、97年から06年にかけて、自民党の国会議員を中心に、少なくとも1億円以上の献金を行っている。それだけの余裕がある組合の債務を「帳消し」にする必要が一体どこにあったのか。本当に救済を必要としている中小企業は、他にたくさんあるのではないかとさえ思えてくる。

水面下では築地跡地の利権争奪戦

日本銀行出身の大塚耕平
参院議員（民主）は、

「東京都は、新銀行東京といい、今回の築地を巡るファンドの動きといい、不透明なことが多すぎます。石原都政が都議会のチェックを受けなくて、自由に支出できる資金ルートが、新銀行東京やファンドなのではないか。都には、こうした

ファンドがいくつあるのか、以前から詳細な情報開示を求めているが、いまだに返事がないのです」と

と追及の構えを見せる。また、花輪ともふみ都議会議員（民主）も、こう指摘する。

「そもそも、このファンドは魅力のある中小企業を応援しようという趣旨で作ら

雲芝ご愛飲の皆様へ、おトクなニュースです！

日本をはじめ、アメリカ・中国の州、国立大学でも
研究用に採用された高品質の

飛騨雲芝が

1kg **30,000円**

よいものだからこそ長く
愛飲してほしい、だから
この価格が実現しました。

1kg (10ヶ月分) **30,000円**
500g **17,000円** (各税込)

長期愛飲者こそ、自信を持ってお勧めします。

第一薬産株式会社

お問合せ 0120-32-0963
資料請求 〒506-0003 岐阜県高山市本母町59

<http://www.dai1-yakusan.co.jp/>

れたもの。ハゲタカファンドのように、短期売買のよ

うなことで借金を消すなんてことは、税金を投入したファンドがやるべきことではない。短期で処理しているのは、東卸1件しかないことだけでも、何らかの意図を感じざるを得ません」

築地市場移転を巡っては、

カネにまつわるウワサが絶えない。中央区議会の小坂和輝区議（無所属）によると、「築地の地価は坪2000万円。広さ7万坪で1兆4000億円の売却益が見込まれる」と試算する。

都は築地跡地について、五輪を誘致し、メディアエントラーに使用する計画だが、

五輪後については何も触れていない。

「跡地については、都心一等地として大規模再開発の用地になりそうです。そのため、水面下で利権の争奪戦が始まっている。裏で介在する政治家の名前も浮上しています」（経済ジャーナリスト）

そもそも、五輪の誘致自体がどうなるか分からない中、築地移転を巡る問題は、この「石原ファンド」の疑惑も含め、あまりに不透明なのだ。税金が注ぎ込まれている以上、まずはコトのすべてを情報公開することから始めるべきではないか。ジャーナリスト・池上正樹